

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和4年5月16日
住 所 埼玉県吉川市三輪野江1943-3
県内企業等の名称 篠田重機株式会社
代表者役職氏名 代表取締役 篠田壽和

篠田重機株式会社 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

篠田重機の使命「クレーンを必要とするお客様の懐刀となり、日本の笑顔を創造します」を実現するため、私たちは持続可能な開発目標(SDGs)に賛同し、事業活動を通じてより良い国際社会、SDGsの達成に貢献致します。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	保有する全てのクレーン車のアイドリングストップ運動を積極的に展開し、エネルギー使用量を削減する。 ≪2021年の数値≫ 年間4460ℓの燃料削減(年間使用量350000ℓ)	<2030年に向けた指標> 年間5500ℓの燃料削減 <取組開始3年後に向けた指標> 年間5000ℓの燃料削減
社会	日本ユニセフ協会のマンスリー・サポート・プログラムに参加し、寄付活動を行っている ≪2021年の数値≫ 12,000円/年	<2030年に向けた指標> 60,000円/年 <取組開始3年後に向けた指標> 24,000円/年
経済	社員向けにボランティア休暇(年1日)の導入を実施しています。 ≪2021年の数値≫ ボランティア休暇年間付与日数1日	<2030年に向けた指標> ボランティア休暇年間3日付与 <取組開始3年後に向けた指標> ボランティア休暇年間2日付与

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。